

## マーケットの動き (2019年12月2日～12月6日)

先週の為替市場は、米中貿易協議に対する不透明感などから、米ドルは対円で下落（円高）しました。

また、英国総選挙に関して、保守党のリードが世論調査において拡大していることが好感され、英国ポンドは上昇しました。

## 投資環境見通し (2019年12月)

## 米ドル、ユーロともに円に対し上昇を予想

- 米ドル：当面の米ドルは、米中貿易協議が前進するとの見方を受けた投資家のリスク性資産を選好する動きから、円に対して上昇するとみています。
- ユーロ：当面のユーロは、英国総選挙の動向に対して神経質な動きも予想されますが、米中協議が前進するとの見方を背景に円に対して上昇するとみています。

	12月6日	変動幅 (円)			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
米ドル/円	108.66	▲0.85	▲0.37	0.47	▲3.70
ユーロ/円	120.06	▲0.69	▲0.68	▲2.00	▲7.84

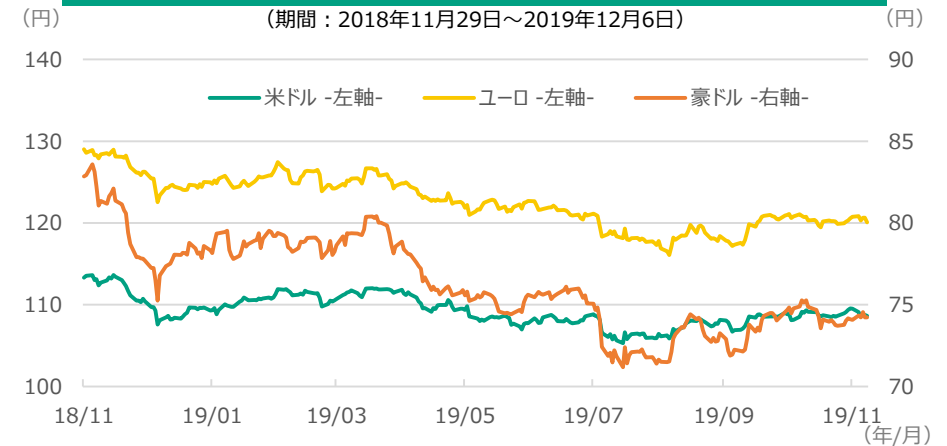
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

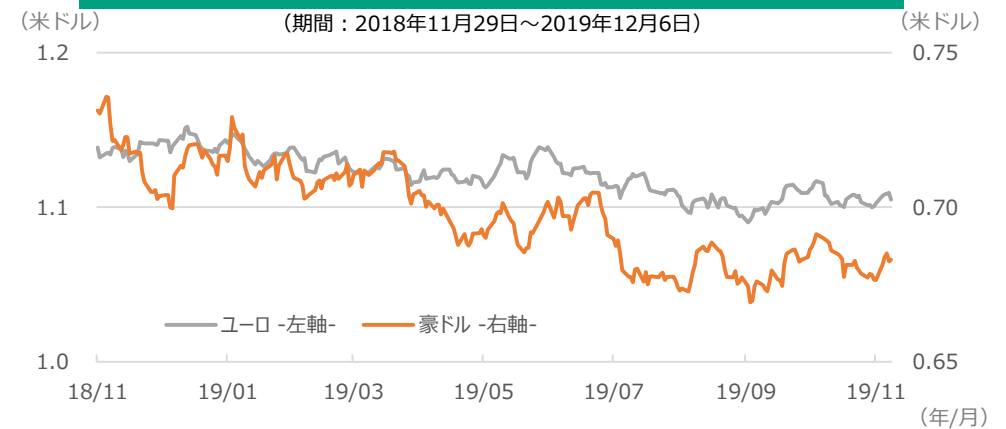
[http://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/201912\\_outlook.pdf](http://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/201912_outlook.pdf)

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

## 為替レートの推移 (対日本円)



## 為替レートの推移 (対米ドル)



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成